

山口県・下関にある梅光学院中学高校、 福岡県・小倉にある西南女学院中学高校に 訪問してきました！！

連休明けの5月7～9日に、梅光学院中学高校、西南女学院中学高校に訪問してきました。そもそもは梅光学院の中野学院長からお招きをいただき、生徒向け、教職員向け、保護者向けにそれぞれ遺愛の取組みを話して

いただきたいということで伺いました。関門海峡が高台からきれいに見える学校で、特に図書館は南欧風のステキな建物でした。3年前から中学が男女共学になり、高校も今年の高1から共学化しました。進路面もさらに充実させていきたいということなので、遺愛の歩みも参考になればとお話しさせていただきました。生徒さんも、保護者も、教職員もとても熱心に聞いて下さいました。新しい試みとして、生徒一人一人にアイパットを持たせ、学力向上に役立たせたいと取り組み始めています。遺愛ではまだですが、これからどのような成果が出るか注視しています。



梅光学院パンフより

西南女学院中学高校は、以前より学校間の交流があり、昨年度までは生徒間（2人ずつ）の2週間の国内留学制度を設けていました。今年度からは教師間の交流ということで、遺愛の夏の教員研修会に西南女学院の先生数名来ていただき、お話しを伺い、共に魅力ある学校作りの勉強をしようとしています。今回は、村瀬校長先生に西南校内を案内していただいたり、学校事情についてお聞きしました。特に図書館の充実度に感心しました。



西南女学院パンフより

とても借りやすい分類になっており、図書の貸し出し冊数も非常に多く、各クラス図書委員が選出され、熱心な活動をしているようでした。ブックカバーコンテストや本の葉（しおり）コンテストもしており、とても参考になりました。

やはり学校訪問はとても勉強になります。教育を取り囲む状況はめまぐるしく動いていますので、どう対応すべきかの各学校の取組みは、具体的で参考になりました。

2015年5月12日